

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人 咲福社会

自：令和5年4月 1日

至：令和6年3月31日

令和5年度事業報告

事業の概要

【社会福祉事業】

1, 第一種社会福祉事業

なし

2, 第二種社会福祉事業

- ◇ 就労継続支援 B 型事業「街なか作業所につこにつこ倶楽部」
- ◇ 就労継続支援 B 型事業「につこにつこファクトリー」
- ◇ 共同生活援助（グループホーム日和）「ホームかたくり」

【公益事業】

- ◇ 地域生活支援事業（桐生市日中一時支援事業）

【収益事業】

なし

※ 第二種社会福祉事業の就労継続支援 B 型事業所「街なか作業所につこにつこ倶楽部」では、①令和5年9月から農園管理運営業務として、みどり市諸町市民農園の園内景観維持管理作業の受託を受けました。

また、②令和6年3月に、認定農業者として法人が認定されました。これは、農業の持続的な発展と農家の経営改善を促進するためのものであり、市町村の農業経営基盤強化促進基本構想に示された農業経営の目標に向けて、自らの創意工夫に基づき経営の改善を進めようとする計画を市町村等が認定し、支援措置を講じようとするものです。

事業状況（総括）

令和5年度においては、中期経営計画に示した「るるる戦略（高める・創る・変える）」を確実に実践するため、「より高く、より良く」を令和5年度の活動テーマとしました。

そして、職員・利用者と共に実践活動を通して具現化し、法人の長期的な存続と地域共生社会の実現、明日の福祉や関わる人たちの生活の質の向上を目指し、4つの重点取組目標に向かって活動しました。

具体的な活動内容として、「多様化する福祉ニーズの対応と利用環境等の向上」においては、従来行っている職員向けの研修、勉強会に利用者向け勉強会を定期的実施し、誰もが主体的に活動できる環境を作っている。また、各種支援体制をより充実させるため、事業所内相談支援の実施やeスポーツの可能性を追求するなど明日の福祉を意識し積極的に活動しました。「人材の育成と組織の強化」では、職員各自のスキル向上のため適材適所の外部研修を積極的に実施しました。また、パート職から正職への切り替えや、今後の担い手不足や幅広い専門性を持った人材確保と生活を守るための処遇改善に力を入れました。「デジタル化の推進と導入」については、国の助成金を活用して段階的なICT導入に向け、令和5年度においてはハード部分として、各事業所のWi-Fi化とタブレットやパソコンの追加を実施し、令和6年度から事業所に合ったソフトの導入を行う予定です。そして、「地域貢献」においては、地域イベントの積極的な参加や訪問販売先の拡充などによる、地域の活性化と共に工賃アップにつながる活動を行いました。また、みどり市内にある市民農園の農園管理運営業務を受諾し景観の維持管理などにも貢献しています。このように、令和5年度も職員と利用者が共に努力した一年であり、厳しい経済・福祉環境である中、今後につなげる一年であったと実感しています。

今後の障害福祉事業を展望すると、ニーズは益々高まるものの社会情勢の悪化による物価高騰や事業所の増加等による競争の激化、そして人材確保が益々難しくなること等が予想され、今まで以上の差別化が求められると思っています。

激変する社会環境に対応して行くには、時代の風を読み解く努力と、福祉サービスの提供主体として中心的な役割を果たす社会福祉法人として、ほかの事業主体では対応できない地域の様々なニーズを充足するたゆまぬ努力が必要であり、職員・利用者ともに一丸となってこれからも挑戦していきたいと思えます。

法人役員・評議員

【役員、評議員】(令和6年3月31日現在)

役員	定数	氏名
理事	6	松島肇(理事長)、星野一雄(会長)、板橋清一(副理事長) 塩崎玲子、関口裕、松島弘平
監事	2	小倉基、森口恒雄
評議員	7	湯浅正雄、今泉登志子、小倉秀明、安田節治、石原浩子 小倉一、長田健一

理事会・評議員会開催状況

【理事会】

第21回(定足数:理事6/6、監事2/2)

- 令和5年5月30日(火)
- ① 令和4年度補正予算について
 - ② 令和4年度事業報告・決算関係書類・財産目録の承認
 - ③ 定時評議員会の招集について

第22回(定足数:理事6/6、監事2/2)

- 令和5年10月24日(火)
- ① 定款変更について
 - ② 役員の報酬規程の改定について
 - ③ 評議員選任・解任委員会の運営に関する規定の改定
 - ④ 補正予算について

第23回(書面)

- 令和5年11月21日(火)
- ① 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程について

第24回(定足数:理事6/6、監事2/2)

- 令和6年3月26日(火)
- ① 令和6年度事業計画案について
 - ② 令和6年度収支予算案について
 - ③ 監事監査規程の制定について
 - ④ 職員の採用について

【 評議員会 】

第7回 （定足数：評議員 7/7、監事 2/2）

令和5年6月15日(木) ① 令和4年度収支決算及び財産目録の承認について

第8回 （定足数：評議員 6/7、監事 2/2）

令和5年12月12日(火) ① 定款変更について

② 役員の報酬規程の変更について

内部監査結果

令和6年5月24日(金)に当法人の監事による令和5年度事業報告及び決算諸表の監査を実施しました

経営状況について

1. 計画の達成状況

【 重点目標に対する評価 】 評価：できた○、だいたいできた△、できなかった×

年間計画	取り組み	評価
福祉ニーズへの対応と利用環境等の向上	一般就労に向けた支援と各種相談支援を強化する	○
	余暇活動の充実と自主事業や自社商品の開発に力を入れる	△
	既存施設の見直しと環境整備の実施	△
人材育成と組織の強化	新規事業の開設準備（生活介護、相談支援事業、共同生活援助事業等）	×
	組織の見直しと活性化（主体性と積極性を重視した組織改革と処遇改善）	△
デジタル化の推進と導入	管理者間、職員間の情報共有ツールと在宅支援ツールの導入と活用	△
地域貢献	地域支援と委託業務の取り組み（イベント参加や相談支援、市の委託事業等）	○

2, 借入状況

【法人借入金償還状況】 ※元金のみ（単位：千円）

借入先	当初借入額	償還済額	当期返済額	借入残額	備考
桐生信用金庫	35,000	6,027	1,764	28,973	ホームかたくり
桐生信用金庫	1,000	408	204	592	送迎車
足利銀行	32,741	8,815	2,580	23,926	ファクトリー
足利銀行	7,000	5,712	924	1,288	運転資金
足利銀行	10,000	3,808	1,428	6,192	運転資金
福祉医療機構	10,000	0	0	10,000	倶楽部コロナ
福祉医療機構	8,500	0	0	8,500	ファクトリーコロナ
合計	104,241	24,770	6,900	79,471	

(借入残高:前年比-6,566)

3, 収支状況

【法人全体の収支】前年対比（詳細は別紙,事業活動計算書の通り）

障害福祉サービス等事業収入は-1,046,472 円減少の 95,269,689 円、就労支援事業収入は 1,852,090 円増加の 11,094,662 円となりました。

また、主な支出であるサービス活動費用の人件費は 4,927,029 円増加の 71,250,223 円、就労支援事業費用は 2,257,283 円増加の 12,343,836 円となりました。

不穏な社会情勢が続く中において、今後の持続可能な成長を目指し、今できる限りの処遇改善などの実施と各種諸経費の高騰などにより、総合的には、ほぼ横ばいとなりました。

主な要因について、(1) 障害福祉サービス等事業収入において、年度末の各事業所の現員数に増減はなかったが、各事業所ともに利用者のステップアップを図る支援を積極的に行っており、5年度内に倶楽部2名・ファクトリー1名の利用者が特例子会社とA型事業所にステップアップしました。そのため倶楽部においては、年間延べ利用者数が前年比380人の減員となりました。しかし、その減員数をファクトリーがカバーする前年比359人の増員となり、総体ではほぼ横ばいとなりました。

(2) 就労支援事業収入は、諸経費の高騰や不安定な経済状況の中、受託加工事業収入の柱となる受注先7社に年間を通しては大きな変化はなく安定した受注が継続できている。また自主事業である農作業事業と菓子製造事業においては、継続した委託事業の取り組みや移動販売、イベントの積極参加や新規受注先の開拓など、販売力を高めたことにより穏やかではあるが増収となった。

(3) 費用の3/4を占める人件費においては、前年比4,927,029円(7.4%)の増加となったが人材の育成と組織の強化を掲げた計画に沿ったものである。

以上のように、厳しい社会環境が続いており経営状況にも影響がある中、令和5年度も各事業所がそれぞれの持ち味を生かし管理者を中心に職員そして利用者が積極的に努力した一年でした。

職員の状況

【 職員配置状況 】(常勤換算による人員) ()兼務

	管理者・ サビ管	生活支援員	職業指導員	就労支援員	目標工賃達成 指導員	世話人	夜間支 援員	合 計
にっこにっこ倶楽部	1	2.0	4.5	0	1	0	0	8.5
〃 ファクトリー	1	2.3	2.6	0	1	0	0	6.9
ホームかたくり	(1)	0.6	0	0	0	1.4	1.0	3.0
合計	2	4.9	7.1	0	2	1.4	1.0	18.4

【 資格等の取得状況 】(非常勤職員除く、複数の資格を持つ職員もいます)

	社会福祉士	介護福祉士	社会福祉主事	介護職員初任者 (ヘルパー1・2)	福環コーディ ネーター2	福祉用具専門 相談員
にっこにっこ倶楽部	0	2	2	3	1	1
〃 ファクトリー	0	2	2	4	0	0
ホームかたくり	0	0	0	0	0	0
合計	0	4	4	7	1	1

【 職員状況 】 (正社員：中途者2名除く)

年度	人員(男女)	平均勤続年数	平均年齢	平均月収
令和5年度	12人(8/4)	6.3年	53.4歳	297,493円

(パート・世話人・夜間支援者)

年度	人員(男女)	平均勤続年数	平均年齢	平均月収
令和5年度	8人(2/6)	3年	62.0歳	112,272

【 人件費率 】

74.8%

利用者の状況

【 定員及び現員 】(令和6年3月31日現在)

にっこにっこ倶楽部		にっこにっこファクトリー		ホームかたくり		合 計	
定員	現員	定員	現員	定員	現員	定員	現員
25	28	20	32	6	6	51	66

【 利用状況 】

利用率 (令和6年3月)

にっこにっこ倶楽部	にっこにっこファクトリー	ホームかたくり	合 計
94.8%(23.7人)	101%(20.2人)	100%(6人)	97.8%(49.9人)

年間利用状況

施設名	延べ利用者数	営業日数	1日平均利用者数	利用率
にっこにっこ倶楽部	5,826人	252日	23.1人	92.5%
「 ファクトリー	5,148人	252日	20.4人	102.1%
ホームかたくり	2,137人	366日	5.8人	97.3%
合 計	13,111人	—	—	—

【 年齢別状況 】

街なか作業所 にっこにっこ倶楽部 (定員25名)

	17歳～ 25歳	26歳～ 30歳	31歳～ 40歳	41歳～ 50歳	51歳～ 60歳	61歳～ 70歳	71歳 以上	合計	平均 年齢
男 性	6	6	2	3	5	0	1	23	36.8
女 性	2	1	0	0	2	0	0	5	35.2
総 数	8	7	2	3	7	0	1	28	36.5

にっこにっこファクトリー (定員20名)

	18歳～ 25歳	26歳～ 30歳	31歳～ 40歳	41歳～ 50歳	51歳～ 60歳	61歳～ 70歳	71歳 以上	合計	平均 年齢
男性	6	1	4	4	4	2	0	21	39.7
女性	4	0	3	2	2	0	0	11	34.6
総数	10	1	7	6	6	2	0	32	37.9

ホームかたくり（定員6名）

	18歳～ 25歳	26歳～ 30歳	31歳～ 40歳	41歳～ 50歳	51歳～ 60歳	61歳～ 70歳	71歳 以上	合計	平均 年齢
男性	0	0	3	1	2	0	0	6	44.0
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総数	0	0	3	1	2	0	0	6	44.0

行事報告(研修他)

【行事】

令和5年度の行事（事業報告会等）については、前年度に続いて感染症予防対策の一環として行わなかった。

【研修】

1、職場内研修は、各事業所が必要と思われる研修を取り上げ、年間計画により実施した。

にっこにっこ倶楽部

開催月	研修内容	開催月	研修内容
4月	施設職員としての基本姿勢	10月	インフルエンザ
5月	感染症(新型コロナ、ノロウイルス等)	11月	SST(社会生活スキル・トレーニング)
6月	精神疾患	12月	ストレスマネジメント
7月	業務のレベルアップ(チームワーク)	6/1月	発達障害
8月	自閉症スペクトラム	2月	障害者虐待防止
9月	事故対応(ヒヤリハット)	3月	意思決定支援(権利擁護)

にっこにっこファクトリー

開催月	研修内容	開催月	研修内容
4月	施設職員としての基本姿勢	10月	感染症について
5月	相談支援	11月	就労支援
6月	精神疾患	12月	ストレスマネジメント
7月	業務のレベルアップ	6/1月	身体拘束等の適正化
8月	自閉症スペクトラム	2月	障害者虐待防止
9月	事故対応(ヒヤリハット)	3月	意思決定支援(権利擁護)

(1)新規採用者に対しては、随時、「障害者支援の基本姿勢」についての内部研修を実施している。

(2)各種委員会の実施状況

開催月	主催	研修会名	参加人数
6月	咲福社会本部	虐待防止委員会	7名
10月	咲福社会本部	虐待防止委員会	7名
6/3月	咲福社会本部	虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会	6名

2、外部研修は、職員のスキルに合わせた研修と、職員自ら必要と思う研修を主体的に希望し参加している。

開催月	主催	研修会名	参加人数
5月	群馬県社会福祉総合センター	BCP 策定支援研修会	1名
6月	前橋あそか会（ルンビニー苑）	サービス管理責任者部会研修（リモート）	1名
8月	群馬県知的障害者福祉協会	夏季特別講習会 分科会（リモート）	1名
8月	群馬県知的障害者福祉協会	支援力の向上を目指して	1名
8月	群馬県知的障害者福祉協会	令和5年度第1回作業支援部会	1名
9月	群馬県	安全運転管理者等講習	1名
10月	農都共生総合研究所	農福連携フォーラム	1名
10月	群馬県	発達障害支援者養成研修会	1名
11月	(株)オーガニックカラーズ	有機 JAS 指定講習会	1名
11月	群馬県知的障害者福祉協会	令和5年度研究発表会	1名
11月	みどり市	第7回桐生市・みどり市就労支援部会	1名
11月	群馬県知的障害者福祉協会	第55回夏季特別研修会（動画視聴）	1名
6/2月	県委託プログレ総合研究所	サービス管理責任者実践研修	1名
3月	群馬県東部農業事務所	令和5年度農業経営改善研修会	1名

各事業所の状況

【 街なか作業所 につこにつこ倶楽部 】

就労継続支援B型事業所 定員 25 名

平成 25 年 12 月開所

1. 1 年を振り返って

25 名定員のところ、28 名在籍（実質 27 名利用）でスタートし、8 名ずつの増減があり、最終的には 3 月には再び 28 名に戻っている。利用率としては、年間の月平均は 23.2 名、92.8% だった。4 月は、23.4 名、93.6% でスタートし、一時、9 月には、21.6 名、86.3% と落ち込んだが、12 月には 24.3 名、97.0% になり、最終的には 3 月は 23.7 名、94.8% となっている。8 名の出入りがあったが、内訳は 5 月スタートした精神の方 3 名が利用を継続できずに 3 カ月経たずに辞めてしまったり、4 月に知り合いのところに就職された方が 10 月に戻ってきたりというケースもあった。就職ではないが A 型事業所にステップアップされた方が、6 月、12 月に 1 名ずついたが二人とも辞めたりせずに、定着出来てよかった。通えなくなっていた方 2 名が利用終了になる一方で、10 月に特別支援学校からの新卒の方の体調が整い、利用開始となり、11 月、12 月、2 月にも 1 名ずつ新規の方がスタートしたが、4 名ともしっかり通ってくる事ができてよかった。

作業面では、工夫を凝らし、行なう作業がないようなことがないようにし、農作業、カフェ、下請け作業をしっかりと行なうことが出来ていた。

今年度、就職された方は半年で戻ってくることになったが、A 型事業所にステップアップした方たちは定着している。今後も就労やステップアップ出来る方を出せるよう支援していきたい。

2. 利用者状況

定 員 25 名

現 員（契約者数） 28 名（4 月） 30 名（5・6 月） 26 名（7 月～9 月）
28 名（10 月） 29 名（11 月） 28 名（12 月）
27 名（1 月） 28 名（2・3 月）

利用率 年間平均 92.8% （平均利用者数 23.2 人）

3. 平均工賃

平均工賃額	令和5年度	12,292円
	令和4年度	10,541円
平均工賃目標額	平成6年度	12,800円
	令和5年度	12,000円
	令和4年度	11,000円

平均工賃額は前年度に比べ、算出方法も変わり、1,751円アップし、目標額をクリアすることが出来た。それに伴い、来年度は平均工賃目標額も800円アップしている。

4. 就労収入 売り上げ

実施作業 (1) 農作業 安心安全な野菜作り(塩原圃場、東町花輪圃場、市民農園管理) *手作りのボカシ肥料を用いた農法

(2) カフェ(喫茶、野菜乾燥品、弁当作り他)

(3) 軽作業(下請け) ①自動車部品組立
②食品梱包(スティックコーヒー他)
③自動車関係梱包
④菓子折り箱作成

令和5年度

農業収入	…	2,318,995円
カフェ収入	…	1,890,541円
下請け作業収入	…	1,535,087円

5. その他

コロナウイルスが5類になり、通常な生活に戻りつつあるものの、まだ油断できない状況からマスクの着用は継続し、予防を心がけています。

農業の方では、「認定農業者」に認定されたり、市民農園の管理を任されたりして、今まで以上にしっかりと取り組んでいます。

利用者間の関係としては、大きなトラブルもなく、にっこにっこ倶楽部の売りである安心笑顔の実践がこの一年も出来ました。

毎年、ペースはまちまちですが、利用者個々の成長は実感しています。作業効率のアップ、自ら気付いて準備や片付けをしたり、コミュニケーションがとてもスムーズに出来るようになったり、意欲が出てきて取り組む姿勢が変わってきたり、集中力が付いてきたり、継続してやり続けることが出来るようになったりと多くの方の成長は何より支援者の遣り甲斐につながります。今年度も多くの方の前進する姿を見たいです。また、具体的な目標としては、ひとりでもいいので、就職する方、ステップアップして、移行事業所やA型事業所へ送り出していけたらと思っています。

今年度も、多くの安心笑顔を観たいです。みなさんの良さを引き出していきたいと思います。

今年度もレクリエーションは、通常のかたちではありませんでしたが、みんなが楽しめて、気に入っているボッチャや映画鑑賞（プロジェクターによる施設内での実施）を中心に、やり方を工夫してカラオケも実施しました。

また、レクとは別に、9月の県障害者スポーツ大会の参加や野菜等の販売の地域で行なわれているマルシェに参加等も行なっています。

【 にっこにっこファクトリー 】

就労継続支援B型事業 定員 20名

平成 30 年 7 月開所

令和 5 年度の利用状況他は下記の通りとなる。

①作業（軽作業）受注先 4 社（宮原合成、クリエイトフューチャー、ヒノデ産業、太陽印刷）より安定した受注が継続できている。

課題）受注先からは高い作業スキルの要求されている。しかし、それに見合う単価ではない作業もあり、今後も受注先と継続的均衡を続けると同時に、随時、新規受注先の検討も行っていく。

②作業（ジャム・焼き菓子製造販売）移動販売、イベントへの参加、新規受注先増、SNS の利用等により、緩やかではあるが増収となっている。

課題）物価高騰による商品価格の見直し、設備不足による製造量の限界が課題としてある。今後も販売、受注増に向けて思案し続けていきたい。

③事業所活動 現状の契約利用者さんの利用率アップを考え事業所内相談支援を実施。聞き取った調査結果をもとに、事業所としての課題と実現可能なことを見つけ出し、「より利用しなくなる事業所に」を目標として職員全員で検討、実行する取り組みを行った。また、イベント、利用者さん勉強会、社会学習等の作業以外の活動も取り入れた。

令和 6 年度についても、当事業所を利用される利用者さんが、作業所生活を通して、経験や生活の幅を広げ、豊かで充実した生活につながる支援を心がけるを基に実践に努めていきたい。

令和5年度 につこにつこファクトリー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	平均/月	平均/日
開所日	20	20	22	21	21	21	22	22	20	20	21	21	251		
利用数	444	423	482	433	408	409	436	451	405	410	423	424	5148	429	20.5
利用率%	111	105	109	103	97	97	99	102	101	102	100	100	103		
欠席率%	14	26	24	28	26	26	20	15	21	22	20	18			

※令和4年度 5073人(利用総数) 100%(利用率) 422.7人 20.1人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	総額
給付費	3,297,790	3,141,779	3,577,712	3,224,369	3,034,820	3,047,862	38,131,678
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
給付費	3,245,000	3,350,846	3,007,988	2,912,811	3,137,384	3,153,317	

※令和4年度 37,442,818円

総額

下請け軽作業・年間売上金額	1,406,969	5,457,879
ジャム・菓子製造販売・年間売上金額	4,050,910	

※令和4年度 4,994,496円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	総額	平均工賃
工賃額	233,745	225,835	245,455	228,200	213,240	214,815	2,712,230	11,025
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		6年度平均工賃
工賃額	223,655	232,960	211,840	223,760	227,958	230,767		12,000

※令和4年度 2,352,905円 8,003(9,754)

【ホームかたくり】

共同生活援助（グループホーム）

令和2年11月開所

令和5年度は、定員の6名が利用されています。年間の中で連休中の帰省以外は皆さん、グループホームで落ち着いて生活され、感染症での体調不良などもなく元気な様子が見られています。一日平均利用は5.84人、年間利用数は2,137人で、年間の利用率は97.3%でした。障害福祉サービス等事業費収入としては、14,257,080円となっています。

利用状況

氏名\月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	合計	平均利用日
A	30	28	30	31	28	30	29	30	26	28	29	31	350	29
B	30	28	30	31	29	30	31	29	27	29	29	31	354	30
C	30	28	30	31	29	30	31	30	28	29	29	31	356	30
D	30	28	30	31	29	30	31	30	28	29	29	31	356	30
E	30	28	30	31	29	30	31	30	27	29	29	31	355	30
F	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	31
合計	180	171	180	186	175	180	184	179	167	175	174	186	2,137	178
開業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
総日数	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	174	186	2,196	
平均利用人数	6.00	5.52	6.00	6.00	5.65	6.00	5.94	5.97	5.39	5.65	6.00	6.00	5.84	
給付費 (単位千円)	853	795	848	911	853	853	866	861	824	844	831	831	10,170	
家賃	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	2,160	